

◆男女平等に関する意識について

男女共同参画社会の推進・実現のためには、男女平等に向けた意識改革が重要です。

市では、家庭や学校、職場、地域社会等における男女平等に向けた意識の啓発と情報の提供、学習の場の提供に努め、地域生活や家庭生活における男女共同参画を推進しています。

問7) ①～⑦の分野で男女平等になっていると思いますか。

10年前と現在、それぞれあてはまる番号を1つ選んで○で囲んでください。

分 野		ほぼ平等 が多い 平等と感じる割合 が半分くらい 不平等と感じる割合 が多い ほぼ不平等					わからない
		1	2	3	4	5	
① 家庭生活の場	10年前	1	2	3	4	5	6
	現在	1	2	3	4	5	6
② 職場	10年前	1	2	3	4	5	6
	現在	1	2	3	4	5	6
③ 地域活動	10年前	1	2	3	4	5	6
	現在	1	2	3	4	5	6
④ 社会通念・慣習・しきたりなど	10年前	1	2	3	4	5	6
	現在	1	2	3	4	5	6
⑤ 法律や制度上	10年前	1	2	3	4	5	6
	現在	1	2	3	4	5	6
⑥ 政治の場	10年前	1	2	3	4	5	6
	現在	1	2	3	4	5	6
⑦ 学校教育の場	10年前	1	2	3	4	5	6
	現在	1	2	3	4	5	6

問8) 次の①、②の言葉を知っていますか。

それぞれあてはまるものを1つ選んで□に✓を付けてください。

①「男女共同参画社会」

「男女共同参画社会」とは、男女が社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、ともに責任を担うべき社会。

言葉も内容もおおむね知っている 言葉を聞いたことがある 知らない

②「性的マイノリティ」

「性的マイノリティ」とは、L - レズビアン（女性の同性愛者）やG - ゲイ（男性の同性愛者）、B - バイセクシュアル（両性愛者）、T - トランスジェンダー（体と心の性に違和感がある人）といった性的少数者を表した言葉。

言葉も内容もおおむね知っている 言葉を聞いたことがある 知らない

◆仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）について

現在の社会には、仕事に追われ健康を害しかねない、仕事と子育てや老親の介護との両立に悩むなど、仕事と生活の間での問題を抱える人が多く見られます。そこで、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現が、必要不可欠とされています。

問9)「男性は外で働き、女性は家庭を守るべき」という考え方について、どのように思いますか。
あてはまるものを1つ選んで□に✓を付けてください。

そう思う どちらかといえばそう思う どちらかといえばそう思わない
 そう思わない わからない

問 10) 現在、日常的にどのような家事に携わっていますか。
半分以上携わっているものをすべて選んで□に✓を付けてください。

<input type="checkbox"/> 掃除	<input type="checkbox"/> 洗濯	<input type="checkbox"/> 食事のしたく	<input type="checkbox"/> 食事の後片付け	<input type="checkbox"/> ごみの分別
<input type="checkbox"/> ごみ出し	<input type="checkbox"/> 食材、日用品の買い出し	<input type="checkbox"/> 乳幼児の世話（子・孫など）		
<input type="checkbox"/> 子どもの教育	<input type="checkbox"/> 家族の看護	<input type="checkbox"/> 家族の介護	<input type="checkbox"/> 家計の管理	
<input type="checkbox"/> 車の手入れ・洗車	<input type="checkbox"/> 各種手続き関係			
<input type="checkbox"/> その他（				）

問 11) 男性の家事・育児・介護への参画について、どのように考えていますか。
あてはまるものを1つ選んで□に✓を付けてください。

<input type="checkbox"/> 積極的に参画するべきである	<input type="checkbox"/> ときどき参画するべきである
<input type="checkbox"/> 仕事があるため、参画できなくてもやむを得ない	
<input type="checkbox"/> 女性がすることなので、手伝う程度でよい	<input type="checkbox"/> 話し合っ決めればよい
<input type="checkbox"/> その他（	）

問 12) 男性の家事・育児・介護への参画をすすめるためには、行政等が行う啓発活動のほか、どのようなことが必要だと思いますか。
特に重要だと思うものを1つ選んで□に✓を付けてください。

<input type="checkbox"/> 家庭などで家事・育児・介護の分担について十分に話し合う	
<input type="checkbox"/> 学校教育で、家事・育児・介護に携わることの大切さを教える	
<input type="checkbox"/> 職場で働き方を見直し、家庭での生活時間にゆとりをもたせる	
<input type="checkbox"/> その他（	）

◆すべての人がともに担う社会づくりについて

社会のあらゆる分野で共同参画を進めていくためには、性別などに関わらず、すべての人が積極的に政策・方針決定の場に参画していくことが重要です。

そのために市では、特に女性の組織・団体等における意思決定の場への参画を促進しています。

問 16) 現在、どのような社会活動に参加していますか。

あてはまるものをすべて選んで□に✓を付けてください。

<input type="checkbox"/> 社会奉仕・福祉	<input type="checkbox"/> 環境保護・リサイクル	<input type="checkbox"/> 学校などのPTA
<input type="checkbox"/> 町内会・地域の防災防犯	<input type="checkbox"/> 子ども会・婦人会・老人クラブ	
<input type="checkbox"/> スポーツ・趣味の活動	<input type="checkbox"/> 教育講座・学習活動	<input type="checkbox"/> 国際交流・国際協力活動
<input type="checkbox"/> 宗教活動	<input type="checkbox"/> 政治活動	<input type="checkbox"/> 何も参加していない
<input type="checkbox"/> その他 ()

【 問 16) で「何も参加していない」を選んだ方にお聞きします 】

社会活動に参加していないのはなぜですか。

あてはまるものを最大2つまで選んで□に✓を付けてください。

<input type="checkbox"/> 仕事が忙しい	<input type="checkbox"/> 活動のために経費がかかる	<input type="checkbox"/> 介護を必要とする人がいる
<input type="checkbox"/> 家族が反対する	<input type="checkbox"/> 人と付き合うのが苦手	<input type="checkbox"/> 参加したい活動がない
<input type="checkbox"/> 家事や子どもの世話で時間がない	<input type="checkbox"/> 家族の看病がある	
<input type="checkbox"/> 健康に自信がない	<input type="checkbox"/> 活動する知識や技術がない	<input type="checkbox"/> 活動に関心がない
<input type="checkbox"/> 参加したい気持ちはあるが、きっかけがない	<input type="checkbox"/> 活動するのがおっくうだ	
<input type="checkbox"/> その他 ()

問 17) 現在、町内会など地域団体における代表者は男性の割合が高い状況にあります。今後、多様な視点を地域に取り入れるためには、どのようなことが必要だと思いますか。特に重要だと思うものを1つ選んで□に✓を付けてください。

- 性別に関わりなく、社会づくりにおいて対等な立場となるよう意識啓発をはかる
- 役員に女性を配置するなど、方針の決定に参画できる機会を確保する
- 一人一人が積極的に地域活動などに参画する意識をもつ
- その他 ()

◆男女共同参画の視点に立った防災について

大規模災害はすべての人の生活を脅かしますが、とりわけ、女性・子ども・高齢者・障がい者などの、脆弱な状況にある人が、より多くの影響を受けるといわれています。

また、性差や年齢、障がいの有無などにより必要になる物資や設備がそれぞれ異なる場合があります。

このため、防災に関して男女共同参画の視点が必要だと考えられています。

問 18) 災害時に男女共同参画の視点を取り入れた避難所を設置するためには、どのようなことが必要だと思いますか。

特に重要だと思うものを最大2つまで選んで□に✓を付けてください。

- 避難所の設備（男女別トイレ・更衣室、防犯対策等）
- 避難所運営の責任者に女性が配置され、被災者対応に女性の視点が入ること
- 避難所等での性犯罪の防止
- 乳幼児、高齢者、障がい者、病人、女性などに対する備蓄物資の充実
- 災害時の救援医療体制（診察・治療体制、妊産婦への対応）
- その他 ()

◆多様な性に関する意識について

性的指向や性自認（※）に関して、性的マイノリティ（性的少数者）に対し根強い偏見や差別があり苦しんでいる方々があります。市では、そのような性的指向や性自認を理由とする偏見や差別をなくすため啓発活動に取り組み、多様性を尊重するまちづくりを推進しています。

（※）性的指向…どのような性別の人を好きになるか

- Ⓕ Lesbian…レズビアン：心の性が女性で恋愛対象も女性
- Ⓖ Gay…ゲイ：心の性が男性で恋愛対象も男性
- Ⓑ Bisexual…バイセクシュアル：恋愛対象が女性にも男性にも向いている

性自認…自分の性をどのように認識しているか

- Ⓓ Transgender…トランスジェンダー：身体の性と心の性が一致しないため、身体の性に違和感を持つ人

問 19) 性的指向や性自認について、悩んだことがありますか。また、周りで悩んだ（悩んでいる）人がいますか。

それぞれあてはまるものを1つ選んで□に✓を付けてください。

【自身】 悩んだことがある 悩んだことがない

【周囲】 周りにいる 周りにいない わからない

問 20) 現在、性的指向や性自認に悩む方にとって、偏見や差別により生活しづらい社会だと思いますか。

あてはまるものを1つ選んで□に✓を付けてください。

- そう思う どちらかといえばそう思う どちらかといえばそう思わない
- そう思わない わからない

問 21) 性的指向や性自認に悩む方が生活しやすくしていくためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。

特にあてはまるものを最大2つまで選んで□に✓を付けてください。

- 学校や職場での配慮（制服や更衣室、トイレの配慮など） 学校における教育
- 専門の相談窓口の設置 広報や講演会、講座などによる啓発
- 申請書等の性別記載欄の削除 取り組みが必要だとは思わない
- その他（ ）

◆パートナーシップ制度について

市では、すべての人が性別に関わりなく、お互いに一人の人間として人権を尊重し、互いに多様な価値観を認め合いながら自分らしく生きられるまちづくりのため、「パートナーシップ制度」の導入を検討しています。

この制度は、同性同士のカップルを婚姻に相当する関係と認め公的に証明するもので、すでに導入している自治体では、医療の提供に係る同意や公営住宅への入居など、家族関係にある人と同様の権利の一部を認めている場合もあります。

この制度を導入することで、性的マイノリティ（性的少数者）の方への理解と共感が広がり、多様性を尊重するまちづくりがより一層推進されると考えられます。

問 22) パートナーシップ制度について、どのように思いますか。

あてはまるものを1つ選んで□に✓を付けてください。

- | | | |
|---|---|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 必要だと思う | <input type="checkbox"/> どちらかといえば必要だと思う | |
| <input type="checkbox"/> どちらかといえば必要だと思わない | <input type="checkbox"/> 必要だと思わない | <input type="checkbox"/> わからない |

◆男女共同参画推進のための取り組みについて

問 23) 男女共同参画社会の実現に向け、今後十和田市ではどのような取り組みが必要だと思いますか。

必要だと思うものをすべて選んで□に✓を付けてください。

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 啓発・広報活動の推進 | <input type="checkbox"/> 男女共同参画に関する学習の機会の充実 |
| <input type="checkbox"/> 個性と性を尊重するまちづくり | <input type="checkbox"/> 政策・方針決定過程への共同参画の推進 |
| <input type="checkbox"/> 活力あるまちづくりのための人材育成 | <input type="checkbox"/> 地域・防災における共同参画 |
| <input type="checkbox"/> 就業や創業、能力開発への支援 | <input type="checkbox"/> 育児や介護など家庭への支援の充実 |
| <input type="checkbox"/> 安心して暮らすための健康・自立・貧困等への支援の充実 | |
| <input type="checkbox"/> その他（ | ） |

◆男女共同参画推進に関する意見について

問 24) 男女共同参画について、ご意見などがありましたらご記入ください。

質問は以上です。ご協力いただき、誠にありがとうございました。
ご記入いただいたアンケート調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、
令和4年1月12日（水）までに郵便ポストに投函してください。